



2024年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月13日

上場会社名 株式会社グリーンズ 上場取引所 東 名
コード番号 6547 URL <https://www.kk-greens.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村木 雄哉
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 伊藤 浩也 TEL 059(351)5593
四半期報告書提出予定日 2024年5月13日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年6月期第3四半期の連結業績（2023年7月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第3四半期	30,547	13.6	4,572	60.1	4,430	64.7	4,381	81.1
2023年6月期第3四半期	26,891	51.0	2,856	—	2,690	—	2,419	—

(注) 包括利益 2024年6月期第3四半期 4,402百万円 (81.5%) 2023年6月期第3四半期 2,425百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第3四半期	306.37	—
2023年6月期第3四半期	179.12	166.94

(注) 2024年6月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第3四半期	27,699	9,394	33.9
2023年6月期	23,786	5,367	22.6

(参考) 自己資本 2024年6月期第3四半期 9,394百万円 2023年6月期 5,367百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	—	0.00	—	9.00	9.00
2024年6月期	—	0.00	—		
2024年6月期（予想）				23.00	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2024年6月期の連結業績予想（2023年7月1日～2024年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,300	7.9	4,700	27.1	4,400	26.0	4,400	5.0	302.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、四半期決算短信（添付資料）7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年6月期3Q	13,878,263株	2023年6月期	12,886,200株
② 期末自己株式数	2024年6月期3Q	9,843株	2023年6月期	9,742株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年6月期3Q	13,709,731株	2023年6月期3Q	12,876,458株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（金額の表示単位の変更について）

当社の四半期連結財務諸表に掲記される科目その他の事項の金額は、従来、千円単位で記載しておりましたが、第1四半期連結会計期間及び第1四半期連結累計期間より百万円単位をもって記載することに変更いたしました。なお、比較を容易にするため、前連結会計年度及び前第3四半期連結累計期間についても百万円単位に変更して記載しております。

(参考) 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

① A種優先株式

2021年10月19日付で当社はA種優先株式(非上場)6,000株を1株当たり1,000,000円の発行価格にて発行しており、年4%の配当率にて配当が付されております。

また、本日公表の一部償還(取得及び消却)2,000株を2024年6月28日付で予定しており、償還後のA種優先株式残高4,000株に対して、1株当たり40,000円の配当により、2024年6月期通期のA種優先株式に対する配当金総額は160百万円を予定しております。

A種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	0.00	0.00	0.00	40,000.00	40,000.00
2024年6月期	0.00	0.00	0.00		
2024年6月期(予想)				40,000.00	40,000.00

② B種優先株式

2021年10月19日付で当社はB種優先株式(非上場)500株を1株当たり1,000,000円の発行価格にて発行しており、年4%の配当率にて配当が付されております。

また、2023年10月13日に全株式を消却した結果、2024年6月期通期のB種優先株式に対する配当はありません。

B種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	0.00	0.00	0.00	40,000.00	40,000.00
2024年6月期	0.00	0.00	0.00		
2024年6月期(予想)				—	—

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2023年7月1日から2024年3月31日まで）における我が国経済は、雇用や所得環境の改善が進む中、円安の影響によるインバウンドの増加や好調な輸出産業等により、緩やかに回復しています。一方で長引くロシア・ウクライナ情勢による物価高や中東情勢による地政学リスクの高まり、世界的なインフレ抑制のための金融引き締めや中国経済の停滞等による世界経済の不透明感、並びに2024年1月に発生した能登半島地震等が日本経済に与える影響には、依然として留意が必要です。

ホテル業界におきましては、2024年4月30日に観光庁が公表している宿泊旅行統計調査（2024年2月第2次速報、2024年3月第1次速報）によりますと、2024年2月の延べ宿泊者数は4,785万人泊（前年同月比+16.3%、2019年同月比+9.9%）、3月は5,486万人泊（前年同月比+8.2%、2019年同月比+7.2%）と、前年並びにコロナ禍前を上回り、順調に推移しています。

このような状況の下で、当社運営ホテルにおける月次の客室稼働率は前年同月を下回ったものの、各店舗地域の需要に応じたレベニューマネジメントの強化や、レジャー需要及びインバウンド需要を確実に獲得することで客室単価の向上に注力した結果、客室単価は全年同月を大幅に上回りました。

当社グループにおいて宿泊特化型ホテルを中心に全国で展開している「チョイスブランド」では、2023年12月20日開業のコンフォートイン名古屋栄駅前（愛知県名古屋市）の当第3四半期連結累計期間における売上高の貢献がありました。また、2023年7月1日に、世界最大級の独立系ホテルコレクションブランドである「Ascend Hotel Collection™」としての運営を開始したhotel around TAKAYAMA（岐阜県高山市）、「コンフォートホテル」の派生ブランド「コンフォートホテルERA」として2023年9月13日にリブランドしたコンフォートホテルERA京都東寺（京都府京都市）、同じく2023年9月20日にリブランドしたコンフォートホテルERA神戸三宮（兵庫県神戸市）は、当第3四半期連結累計期間におけるレジャー需要の獲得に貢献しました。営業面においては、需要に応じたレベニューマネジメントの強化、及びレジャーやインバウンド需要獲得のための新ブランド訴求強化による販売促進を図った結果、売上高は前年同期比16.7%増の25,620百万円となり、客室稼働率は前年同期比4.1ポイント減の78.4%、客室単価は前年同期比18.1%増の9,477円となりました。

三重県・東海地方を中心に地域特性に合わせて宴会場等を併設したシティホテルや宿泊特化型ホテルを展開している「オリジナルブランド」及び「その他事業」においては、宴会や会議利用の需要回復と並行して、中期経営計画において掲げるバンケット機能の高度化の一環として推進しておりましたバンケットルームの増床をいたしました。一方で、2024年3月18日に四日市シティホテル（三重県四日市市）を閉店いたしました。営業面においては、長期宿泊を伴う設備工事やメンテナンス等のビジネス需要やスポーツ団体及びインバウンドの取り込みを推進し、各店舗地域の顧客動向や需要の状況に合わせたレベニューマネジメントによる販促強化を図りましたが、閉店等の影響もあり、売上高は前年同期比0.1%減の4,927百万円となり、客室稼働率は前年同期比6.0ポイント減の71.0%、客室単価は前年同期比4.6%増の6,558円となりました。（注1）

なお、当社グループ全体の客室稼働率は前年同期比4.5ポイント減の77.0%、客室単価は前年同期比16.1%増の8,957円、ホテル軒数は97店舗、客室数はチョイスブランド11,820室、オリジナルブランド2,727室の合計14,547室となっております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高30,547百万円（前年同期比13.6%増）、営業利益4,572百万円（前年同期比60.1%増）、経常利益4,430百万円（前年同期比64.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4,381百万円（前年同期比81.1%増）となりました。

（注）1. 2023年7月1日付でhotel around TAKAYAMAが「Ascend Hotel Collection™」として運営を開始したことにより、「オリジナルブランド」から「チョイスブランド」に所属が変更となったため、ホテル軒数及び合計室数に変更はございませんが、ブランド別の売上高、客室稼働率、客室単価及び客室数に変動がございます。

2. 文中記載の客室稼働率ならびに客室単価は、当第3四半期連結累計期間における数値となります。月別の数値に関しましては当社ホームページに掲載しております。

株式会社グリーンズ <https://www.kk-greens.jp/>

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産につきましては、27,699百万円（前連結会計年度末23,786百万円）と、3,912百万円増加いたしました。

うち流動資産は、13,957百万円（同9,992百万円）と3,965百万円増加いたしました。これは、主に現金及び預金の増加によるものであります。

固定資産は、13,741百万円（同13,794百万円）と52百万円減少いたしました。これは主に建物の減少によるものであります。

負債につきましては、18,305百万円（同18,419百万円）と114百万円減少いたしました。

うち流動負債は、8,011百万円（同7,467百万円）と543百万円増加いたしました。これは主に買掛金、未払消費税及び賞与引当金の増加によるものであります。

固定負債は、10,293百万円（同10,951百万円）と657百万円減少いたしました。これは主に長期借入金の減少によるものであります。

純資産につきましては、9,394百万円（同5,367百万円）と4,026百万円増加いたしました。これは、主に利益剰余金の増加によるものであります。この結果、自己資本比率は33.9%（前連結会計年度末は22.6%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、第4四半期連結会計期間において、以下の計上を予定しております。

- ・2023年10月24日に公表のロードサイド型ホテル22物件について、2024年7月からの「コンフォートイン」ブランドでの開業に向けて、先行投資による人件費、広告宣伝費、備品類の購入費用等の計上を予定しております。
- ・2024年4月12日に公表の弊社所有物件「グリーンズ浜田」の老朽化による解体工事実施に伴い、特別損失213百万円を計上する見込みです。
- ・売上高が増加したことにより、第4四半期連結会計期間で調整される各ホテルの変動賃料が増額いたします。

これらの主な理由により、4四半期連結会計期間における支出増を予定しておりますが、概ね計画の範囲内であることから、現時点では2024年2月13日に公表の業績予想数値から変更はありません。今後、業績予想の修正が必要になった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,727	9,448
売掛金	2,146	3,370
原材料及び貯蔵品	116	109
前払費用	961	987
その他	40	43
貸倒引当金	△0	△1
流動資産合計	9,992	13,957
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,432	4,266
工具、器具及び備品（純額）	403	426
土地	1,828	1,828
リース資産（純額）	139	103
建設仮勘定	2	40
有形固定資産合計	6,806	6,664
無形固定資産	109	113
投資その他の資産		
投資有価証券	76	111
長期貸付金	8	1
差入保証金	5,638	5,663
その他	1,189	1,215
貸倒引当金	△33	△27
投資その他の資産合計	6,879	6,964
固定資産合計	13,794	13,741
資産合計	23,786	27,699

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,088	1,236
短期借入金	2,600	2,600
1年内返済予定の長期借入金	821	824
未払金	1,338	1,342
未払費用	708	732
未払法人税等	64	47
未払消費税等	523	653
賞与引当金	—	176
その他	321	397
流動負債合計	7,467	8,011
固定負債		
長期借入金	10,227	9,609
資産除去債務	549	556
その他	175	128
固定負債合計	10,951	10,293
負債合計	18,419	18,305
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	3,251	3,251
利益剰余金	2,021	6,026
自己株式	△8	△9
株主資本合計	5,363	9,369
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3	25
その他の包括利益累計額合計	3	25
純資産合計	5,367	9,394
負債純資産合計	23,786	27,699

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
売上高	26,891	30,547
売上原価	19,621	20,007
売上総利益	7,270	10,540
販売費及び一般管理費	4,413	5,968
営業利益	2,856	4,572
営業外収益		
違約金収入	24	32
助成金収入	82	11
その他	42	27
営業外収益合計	149	72
営業外費用		
支払利息	69	210
借入手数料	201	2
その他	45	0
営業外費用合計	315	213
経常利益	2,690	4,430
特別利益		
固定資産売却益	43	0
特別利益合計	43	0
特別損失		
固定資産除却損	27	1
解体撤去費用	239	—
特別損失合計	266	1
税金等調整前四半期純利益	2,467	4,428
法人税等	47	47
四半期純利益	2,419	4,381
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,419	4,381

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	2,419	4,381
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6	21
その他の包括利益合計	6	21
四半期包括利益	2,425	4,402
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,425	4,402

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じた金額に、繰延税金資産の回収可能性を考慮しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、ホテル事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の実績

(1) 生産実績

該当事項はありません。

(2) 受注実績

該当事項はありません。

(3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績は次のとおりであります。なお、当社グループはホテル事業の単一セグメントであるため、ブランド別に記載しております。

事業部門の名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)	前年同期比 (%)
チョイスブランド (百万円)	25,620	116.7
オリジナルブランド及び その他の事業 (百万円)	4,927	99.9
合 計 (百万円)	30,547	113.6

(注) 1. 事業部門間の取引については相殺消去しております。

2. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は、当該割合が100分の10以上の相手先がないため、記載を省略しております。